SUZUKI

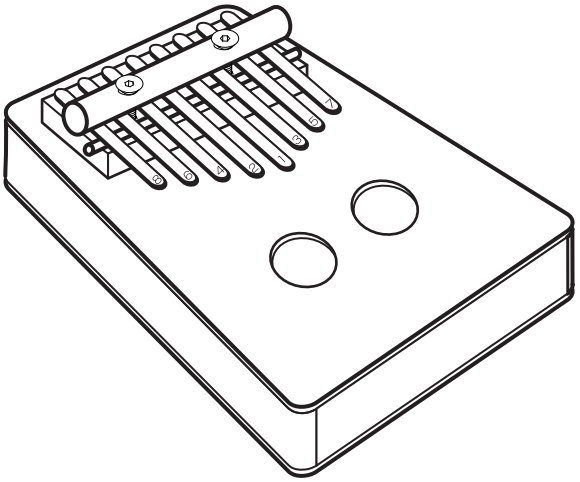
スズキキット教材

作ってみよう！

トレモロカリンバキット

組み立て説明書

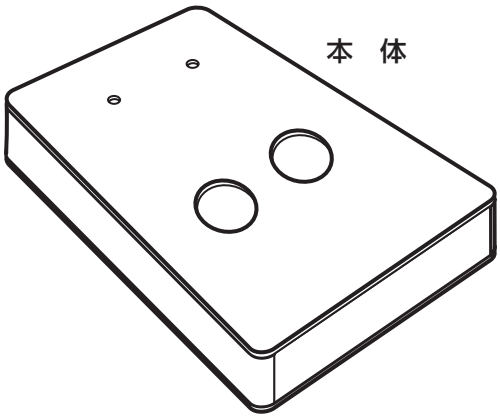
組み立て、ご使用を安全におこなっていただくため、この組み立て説明書をよくお読みください。
お読みになった組み立て説明書は、大切に保管してください。

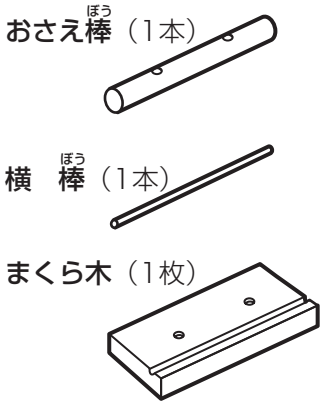


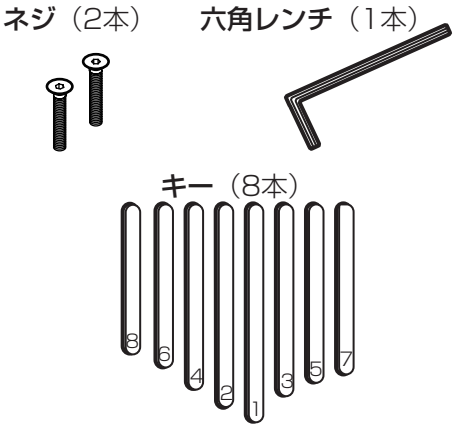
カリンバは、共鳴体をかねた箱や板に一組のキーを並べて固定し、主に親指でキーをはじいて演奏することから「親指ピアノ」とも呼ばれています。カリンバは、アフリカを代表する民族楽器であり、アフリカでは「心の楽器」として親しまれています。その歴史は古く、古代エジプトの古文書にすでに記されています。アフリカでは、材質や大きさ、キーの本数や並び方も様々な、色々な種類のカリンバを見ることができます。
このキットでは、共鳴箱を使ったカリンバを取り上げましたが、かざりをつけてノイズを発生させるなど、手を加えてオリジナルのカリンバ作りにちょう戦してみましょう。

“確認しよう”

組み立てる前に、全ての材料が入っているか、確認しましょう。





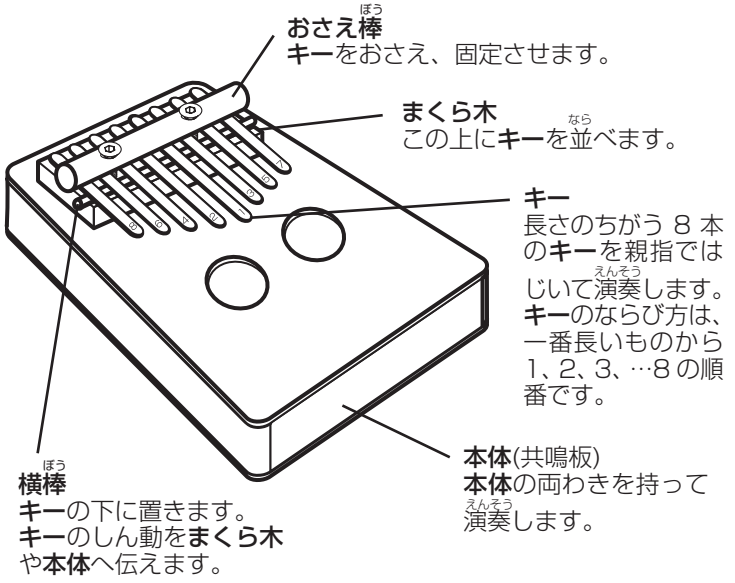


⚠ 注意　組み立てる前によく読んでください。

- 部品を投げたりふり回したりしないでください。破損の原因となるだけでなくケガのおそれがあり危険です。
- 金属部品等は、安全性を考えた加工をしていますが、ケガなどがないように取りあつかいに注意してください。
- キーの間に指を入れたり、部品を口や目の中に入れたりしないでください。ケガの原因となります。
- 小さいお子様の手の届かないところに保管してください。思わぬ事故につながります。
- 組み立て後、調律などでキーを動かしたい場合はネジをゆるめてからおこなってください。無理に動かすと破損の原因となるだけでなく、ケガのおそれがあり、危険です。
- 水分の多い場所やしつ度の高い場所、極度に温度の高い場所での使用・保管はさけてください。変形や破損の原因となります。

“トレモロカリンバの特長”

トレモロカリンバキットの特長
「トレモロ」とは「ふるえる」という意味のイタリア語で、音楽用語では、音が細かく、きそく的にくりかえすことや、その演奏法のことを言います。
トレモロカリンバキットの本体のまん中には、二つ並んで穴があいています。キーを指ではじいたあと、すぐに、この穴を指でパタパタとくり返し開閉すると、ふしぎな音（トレモロ音）に変化します。
このようにトレモロ演奏ができること、トレモロの音が得られることから、「トレモロカリンバ」という名前が付きました。
さあ、組み立てて、トレモロ演奏にチャレンジしてみましょう。



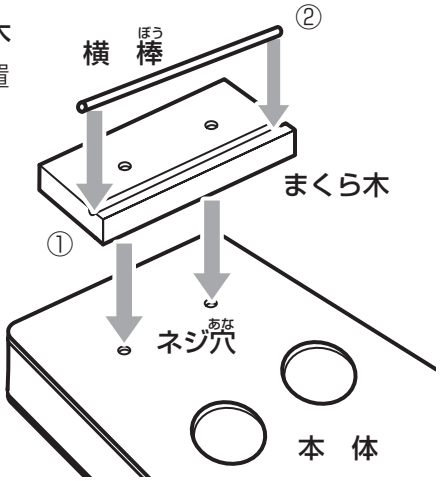
“組み立てよう”

アドバイス

本体、まくら木に色をぬったり、絵をかいたりする場合は、組み立てる前に行いましょう。
本体とまくら木の表面は、紙ヤスリをかけておくと、色がつきやすくなります。
組み立ては、絵の具がかわいてからにしましょう。

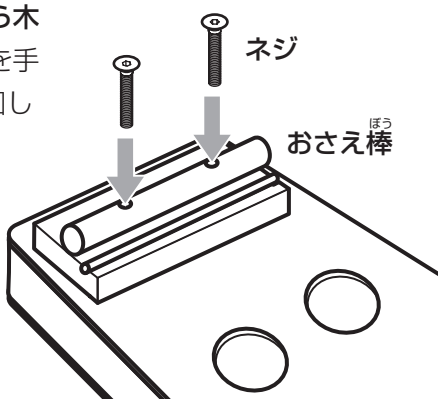
1, 部品を正しい位置に置こう

① 図のように、**まくら木**を**本体**の表板の上に置きます。
注）**本体**の**ネジ穴**と**まくら木**の**ネジ穴**の位置を合わせておきましょう。
② 細いみぞの上に**横棒**を置きます。



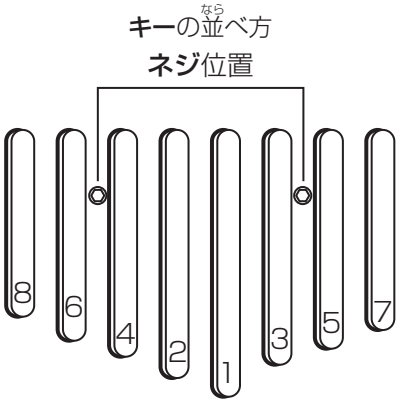
2, キーを取り付ける準備をしよう

① **おさえ棒**の穴の位置を合わせて、**まくら木**の上に置き、**ネジ**を手で 3 回転くらい回して軽くしめ、**おさえ棒**、**まくら木**、**本体**を留めます。

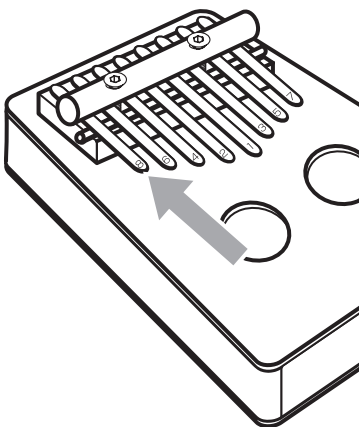


3, 音が鳴るキーを順番に正しく取り付けよう

① **キー**は、1番長いものから短いものへと番号順に右図のように並べておきます。
キーの先でケガをしないように注意しましょう。



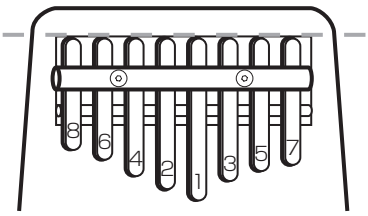
② **キー**に刻印されている数字の順番どおりに、図のように**おさえ棒**と**まくら木**の間へ**キー**を差しこみます。



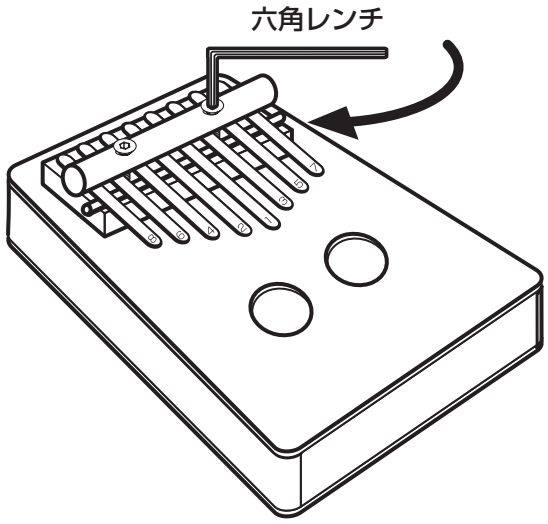
4, キーを正しく取り付けて音程を合わせよう

① **キー**は下図の位置に置くことでほぼ八長調（C調）になります。

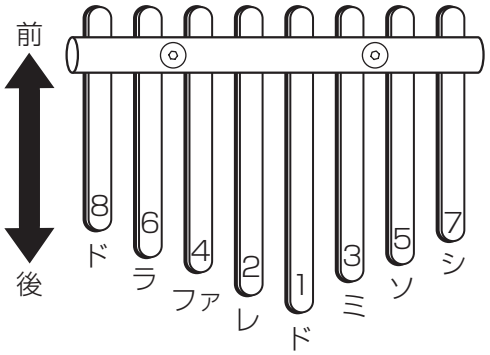
② **キー**が順番に正しく取り付けられたら、**おさえ棒**を**六角レンチ**でしめます。
この時は、手で軽く**キー**が前後に動かせる程度までしめます。



まくら木の上と、**キー**の上が合うように。

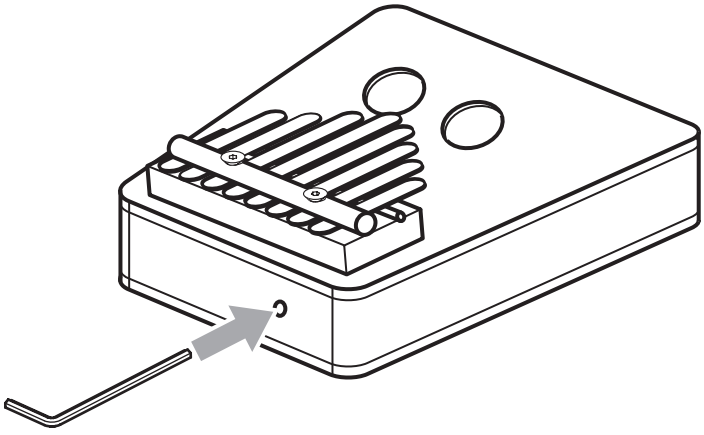


③ 1～8まで順番にはじいて音を出し、**キー**を前後に動かしてチューニングしましょう。



④ 音程を合わせることが出来たら、さらに**キー**が固定するまで**ネジ**をしめてください。

> **⚠ 注意**
> - **ネジ**を強くしめすぎると、**まくら木**や**本体**がわれることがあります。
> - **ネジ**を強くしめた状態でキーを動かすと、**キー**が変形することがあります。

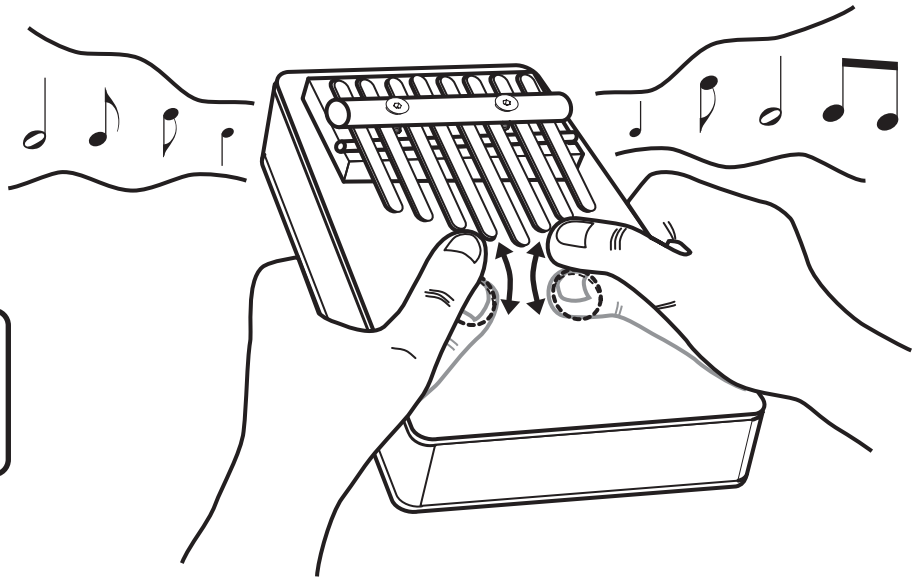


六角レンチを収納しておきます。

“音を出してみよう”

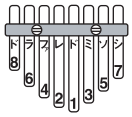
5, 演奏してみよう

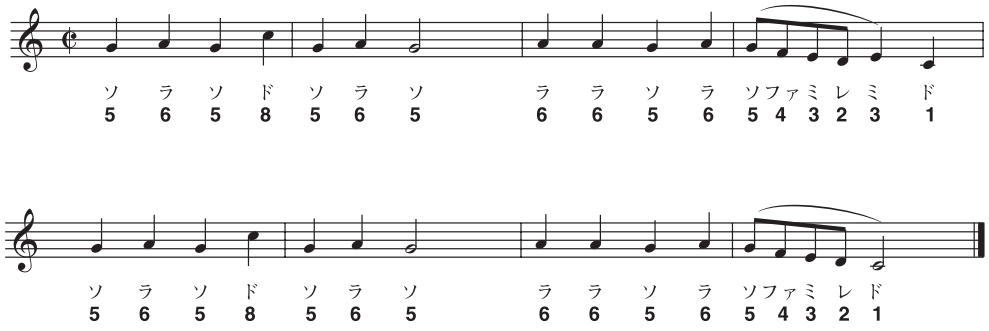
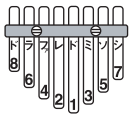
キーをはじいたあと、すぐに穴を指でパタパタと、くり返し開閉してみましょう。
ふしぎな音が聞こえてきましたか？

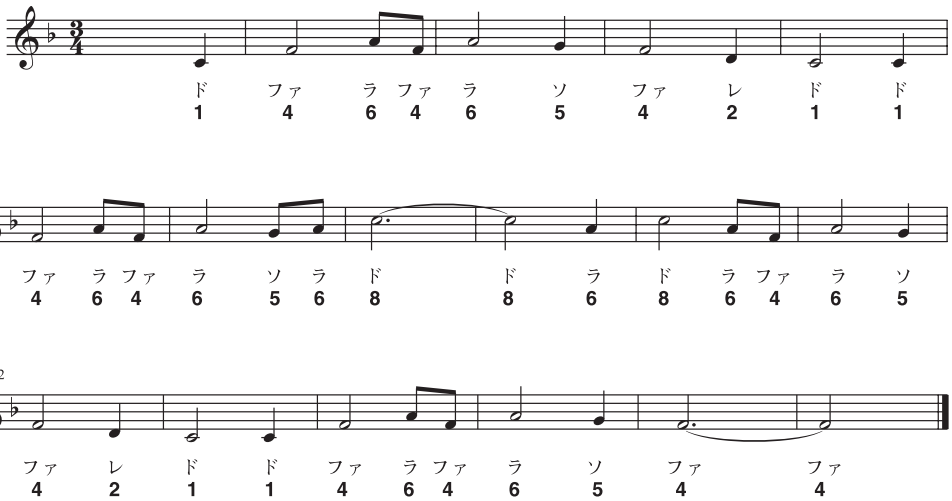
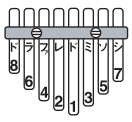


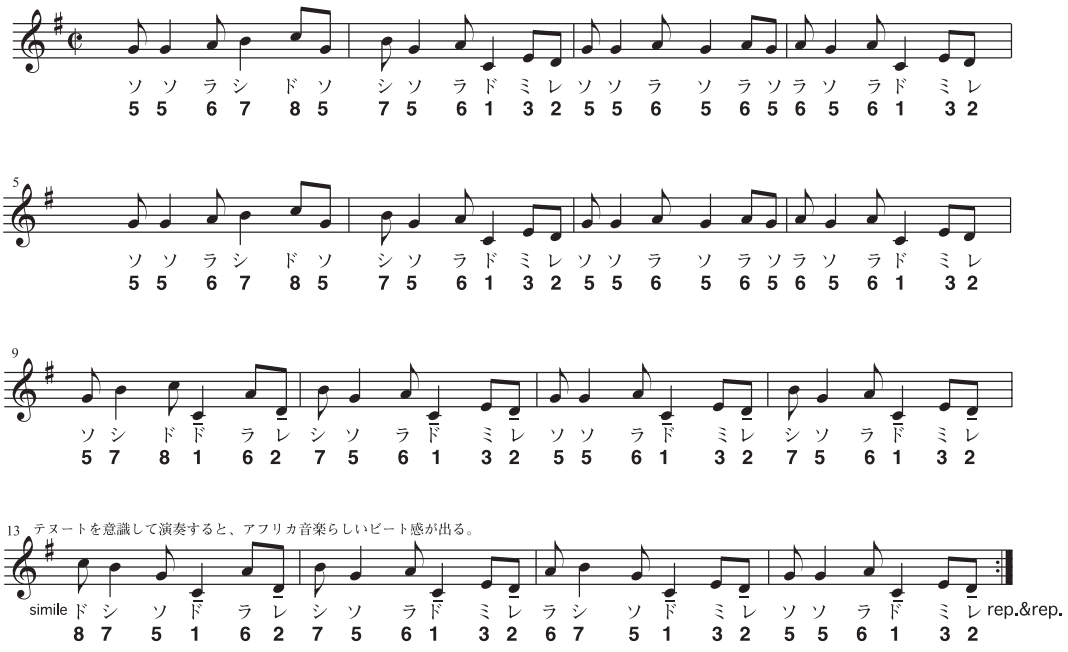
アドバイス
低い音は、2つの穴を同時に開閉すると音がふるえます。

裏面に楽ふがあります。
曲の演奏にチャレンジしてみましょう。



アマリリス



アメイジング・グレース



アフリカのカリンバにちょう戦してみよう

ソ ソ ラ シ ド ソ シ ソ ラ ド ミ レ ソ ソ ラ ソ ラ ソ ラ ソ ラ ド ミ レ
5 5 6 7 8 5 7 5 6 1 3 2 5 5 6 5 6 5 6 5 6 1 3 2
5
ソ ソ ラ シ ド ソ シ ソ ラ ド ミ レ ソ ソ ラ ソ ラ ソ ラ ソ ラ ド ミ レ
5 5 6 7 8 5 7 5 6 1 3 2 5 5 6 5 6 5 6 5 6 1 3 2
9
ソ シ ド ド ラ レ シ ソ ラ ド ミ レ ソ ソ ラ ド ミ レ シ ソ ラ ド ミ レ
5 7 8 1 6 2 7 5 6 1 3 2 5 5 6 1 3 2 7 5 6 1 3 2
13 テヌートを意識して演奏すると、アフリカ音楽らしいビート感が出る。
simile ド シ ソ ド ラ レ シ ソ ラ ド ミ レ ラ シ ソ ド ミ レ ソ ソ ラ ド ミ レ rep.&rep.
8 7 5 1 6 2 7 5 6 1 3 2 6 7 5 1 3 2 5 5 6 1 3 2

株式会社 鈴木楽器製作所 〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-12 ☎(053)461-2325

4111-1B-MS-MM-107-B
00457-60019